

2024年

4月20日(土) 13:00~17:00

(開場12:30~)

完全
WEB ※
開催

第五回
認知症の
緩和ケア
に関する研究会

後日オンデマンド配信を予定しております。

超高齢社会を迎え、急増する認知症といかに向き合うかは社会的な課題です。

本研究会では、我が国の文化や価値観に根ざした認知症の人を支えるあり方を考え、発展させることを目的に、検討の場をよびかけることにいたしました。

お申込み・お支払い

右のQRコード・URLよりお申し込みください。
(2月1日(木)12時より受付開始、定員1000名、先着順)



締切り

2024年4月10日(水)24時

<https://ninchisyu2024.peatix.com>

参加方法

Zoomウェビナーを使用したオンライン開催

参加費

2,000円

参加資格

医療従事者等(完全申込制)

※Zoomシステムを使用できる方(カメラ・マイクは不要です)

【主催】

認知症の緩和ケアに関する研究会

お問合せ先/事務局

国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科

Mail: shien2021@dl.ncc.go.jp

ディーエル

2024年4月20日(土) 第五回 認知症の緩和ケアに関する研究会

参加申込書

以下のURLまたは、右のQRコードからお申込み頂けます。
(2月1日(木)12時より受付開始)
<https://ninchisyou2024.peatix.com>

応募締切：2024年4月10日(水) 24時
参加費：2,000円



プログラム

第一部

テーマ：今、改めて認知症の人の緩和ケアを考えてみる

座長：遠矢純一郎、佐藤典子

- | | |
|----------------------------|--------|
| 1. 医師が考える認知症の人の「苦痛」の緩和 | 内田直樹氏 |
| 2. リハスタッフが考える認知症の人の「苦痛」の緩和 | 齊藤隆一氏 |
| 3. 薬剤師が考える認知症の人の「苦痛」の緩和 | 大須賀悠子氏 |
| 4. 看護師が考える認知症の人の「苦痛」の緩和 | 山元智穂氏 |

第二部

テーマ：認知症の人の緩和ケアを考えるしゃべり「場」
～身体拘束は本当に認知症の人を守っているのか～

座長：桑田美代子、西山みどり

- | | |
|--|--------|
| 1. 身体拘束に関する社会の動向、実態を紹介する | 平岩千代子氏 |
| 2. オンライン参加者と身体拘束について考えるしゃべり「場」 | |
| 助言者：木野美和子氏、日向園恵氏、鶴屋邦江氏、岸田さな江氏
第1部シンポジスト、世話人メンバー | |

第三部

学会設立総会

座長：鈴木みずえ、高井ゆかり

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. 学会化の経緯、名称、今後の学会活動 | 平原佐斗司 |
| 2. 座談 | 全員 |
| 3. 入会ご案内 | 鈴木みずえ |
| 4. 第一回学術集会について | 小川 朝生 |

お申込み後の流れ

お申込み

お申込み完了メール
(自動配信)

4月15日(月)以降に研究会
(ZoomURL)、資料配信

4月20日(土) 当日

オンデマンド配信
(配信期間については後
日連絡いたします)

事後アンケート

参加証明書の発行

オンライン開催へのご協力をお願いします

安定した通信環境のために、可能な限りパソコンで、有線LANケーブルでインターネット接続のうえ ご参加ください。

- ※ お申し込み後にPeatixから受付完了メールをお送りします。メールが届かない場合はお手数ですが事務局までご連絡下さい。
- ※ Zoomより参加確認できた方全員に、後日参加証明書を発行いたします。証明書の発行をお急ぎの方は事務局までご連絡下さい。
- ※ 当会申込に際して得た個人情報、当会のみで用い、これ以外の目的で使用することはございません。

問い合わせ先/事務局

国立研究開発法人 国立がん研究センター 東病院 精神腫瘍科
mail: shien2021@dl.ncc.go.jp